

入院診療計画書(クリニカルパス)

形成外科で耳介形成術を受けられる方とご家族の方へ

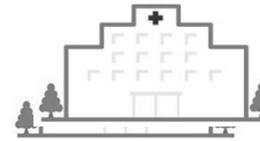
病名	小耳症
術式	耳介形成術
入院年月日	
説明年月日	
主治医氏名	
担当医氏名	
主治医師以外の担当者氏名	

*この予定は現時点で考えられるものであり、変わることがあります。
*ご不明な点がありましたら、お尋ね下さい。
***この用紙は入院当日忘れずにお持ちください。**

以下の内容について主治医・担当看護師より説明を受けました。
20 年 月 日

患者氏名

家族氏名



病歴番号

氏名

生年月日

性別

病棟名

(続柄)

病日	入院前日まで	入院日 月 日			手術当日 月 日			～退院前日まで	退院日 月 日	
		手術前日	手術前	手術中	手術後	退院後～				
検査・治療・処置	*手術に必要な検査(血液検査・尿検査)があります。 *感染症(はしか・水ぼうそう・おたふく・風疹)の確認をさせていただきます。	*身長・体重測定をします。 *体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。 *耳の周囲の髪の毛を剃毛します。	*体温・脈拍・呼吸・血圧を測ります。	*全身麻酔で手術を行います。	*体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。 *手術後は耳をレストンスポンジで保護します。	*耳の形態の保持のためレジンで耳を覆います。 *術後3-7日目レジンを取り耳を観察します。 *抜糸は胸部は1週間後、耳部は2-3週間後を目安に行います。	*朝医師が診察を行います。 *退院前に質問があれば病棟を通じて医師にお伝えください。			
薬剤	*常用している薬があればお伝えください。	*薬を飲んでいる方は看護師に薬の名前とお薬手帳の提出をお願いいたします。	*常用薬がある方は麻酔科医の指示時間までに飲んでいただきます。	*術中に抗生剤の点滴や痛み止めの注射を使用します。	*十分に痛み止めを使用します。麻薬を使うこともあります。鎮痛薬・麻薬の副作用がないか観察します。	*点滴の痛み止めから内服の痛み止めに移行します。	*常用している薬はいつも通り飲んでください。			
食事	*いつもの通りの食事で構いません。 *アレルギーのある方はお知らせください。		*水分制限の時間は下記のとおりです。 *最終ミルク 時 *最終水分 時		*術後お腹の動きを確認して飲水からはじめていきます。問題なく飲水ができれば、食事を再開します。	*病院食だけでは不足する場合には、おやつなどの持ち込み食についてご相談ください。	*食事については制限はありません。			
生活上の注意	*いつもの生活で構いません。外出したほうがいや手洗いをし、風邪をひかないようにしましょう。	*24時以降は固形のもの食べられません。			*ベッド上安静となります。傷が下にならないようにします。 *歩行が困難な場合は尿道バルーン留置を継続し、両下肢にフットポンプを使用します。	*離床をすすめます。 *入院中は常にレストンスポンジで耳を保護します。	*退院後の傷の管理方法は、入院中にお伝えします。 *体育は基本的には2か月お休みしてください。 特に球技・コンタクトスポーツはやめてください。			
清潔		*普段通り入浴してください			*手術当日は入浴は出来ません。	*術後3日目より体(顔は除く)のシャワーは可能です。洗髪は術後5日目以降から可能になります。	*抜糸までは清潔はシャワーで保つようしてください。			
説明	*入院案内をお読み下さい。 *手術前2週間以内に咳、鼻水、熱など風邪の症状がある場合は形成外来にお電話ください。 *耳保護のためのレストンスポンジをご準備ください。	*術前のオリエンテーションがあります。お子様の日常生活についてお話し下さい。 *麻酔科医師の診察、手術室看護師の訪問があります。 *手術する側を確認するためのマーキングと、患者確認のための記名を行います。	*手術時間は 時 *来棟時間より遅くなる場合には必ずご連絡下さい。遅れると手術が出来なくなる可能性があります。	*手術中はPHSをお渡ししますので、院内でお待ち下さい。	*お子様が眠っていてもベッドを離れる際はベット柵を上げ看護師に声をかけて下さい。 *状況によって手術当日PICU・HCUに入室することもあります。	*最短で術後10日目以降で退院が可能です。	*退院日のお迎え時間は9時です。 *退院後の連絡先原則、火・木の午前10時-12時、午後2時-3時30分、病院代表にご連絡して受付へ伝言してください。出血や高熱のなど緊急の場合はそれ以外の時間でも大丈夫です。			